

議会だより

第51号

R7.11

発行：那智勝浦町議会／編集：議会広報編集委員会／住所：〒649-5392 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町大字築地7-1-1 TEL 0735-52-0938



9月定例会

議案審議	P2～3
決算認定	P4
議案採決状況一覧	P5
ここを問いたい（一般質問）	P5～11
委員会報告	P12～13
まちの元気・笑顔・輝き	P14
（色川山里ラジオ）	

令和7年度 一般会計補正予算

大門坂駐車場・新庁舎の整備に向けて

9月
定例会

議案審議

令和7年度

一般会計補正予算

大門坂駐車場
周辺再整備事業

1500
万円

問 建屋設計業務で1500万円計上されているが、総事業費はいくらなのか。

答 駐車場事業全体の予算は、4億1800万円程度を予定している。

問 建屋の待合所を大屋根にする予定だが、風の強い場所である。耐久性は大丈夫か。

答 建屋を一時避難所として活用することも考えており、大屋根の強風対策をしっかりと行う。

9月9日から25日まで17日間の会期で開かれました。今議会では令和6年度決算認定をはじめ、令和7年度補正予算など35件の議案等を審議しました。



リニューアルが予定されている
大門坂駐車場

問 建屋に木材を使うことにより、森林環境譲与税を活用することはできるか。

答 景観に配慮し木材を使用することで森林環境譲与税の活用は可能だと考えている。

問 駐車場部分の有料化の検討は。

答 有料化については、慎重に検討していく。

問 新庁舎整備基本構想・基本計画策定支援業務委託（債務負担行為補正）

4561
万円



整備が検討される
那智勝浦町役場本庁舎

問 新庁舎整備基本構想の策定は全てコンサルタントへの委託になるのか。

答 新庁舎整備方針検討委員会の運営は、当局で執り行う。

委員会の資料作成など運営支援については、事業者の一部委託することもある。債務負担行為の金額は、策定支援委託業務の限度額である。

債務負担行為とは

地方自治体が将来にわたって財政的な義務（債務）を負うことをあらかじめ議会の議決で認める行為です。

地方自治体の予算は、通常、単年度主義に基づき、1年度（4月～翌年3月）の収入や支出を見込んで編成されます。

しかし、今回の新庁舎整備に関する事業のように、1年度だけでは完結しないこともあります。

その場合、翌年度以降に支出を約束しないと契約ができないため、「債務負担行為」という形で、翌年度以降も支出を行う権限を議会に承認してもらう必要が出てきます。

一般会計補正予算

討論のうえ僅差で可決！

活発な質疑のあと、以下のとおり討論が行われました。

その内容を踏まえ、起立による採決が行われ、原案のとおり可決されました。

討論

賛成



曽根 議員

各事業の緊急性を考慮して

耐震性のない役場庁舎で100人以上の職員が働き、来庁者もあることは放置できない。

また、大門坂駐車場はバリアフリー化が未整備なのに加え、路線バス降車時に交通事故の危険性がある。

よって、緊急性を考慮して賛成する。

反対



吾妻 議員

影響の大きさを考えて

大門坂駐車場設計業務委託について、全体設計業務を発注する前に、トイレ施設設計を個別発注するのは順序が違ふと思う。

全体設計で土の出し入れを調整できれば、数百万円ほど費用が変わる可能性もある。その点、影響は大きいと思われるため反対する。

反対



東 議員

各事業の計画が甘い

今回の補正予算に計上されている事業全般について、本来であれば計画を立てた上でリアルに考えて事業を行う必要があるが、その点一般事業者の視点から見て甘いと思われる。よって、反対する。

反対



松本 議員

まずは職員でしっかりと

債務負担行為について、説明を受けたが納得できない。

まずは在職している能力ある職員がしっかりと考え、やれることを全部やって、答えを出すべき。

ゼロベースで何もかも丸投げすることには反対。

城本



藤社



西



曽根



引地



吾妻



東



松本



津本



勝山



賛成 6 : 反対 4 原案可決

令和6年度 決算認定

事業実施状況及び効果を厳しく検証

一般会計決算認定

那智駅交流センター 「道の駅 なち」

問

（丹敷の湯休業で）
売上が下がる中、人件費が2250万円から2500万円に上がっているのはなぜか。

答

人事院勧告に伴い、給料及び期末勤勉手当が増加したことによる。

問

コンサルタントへの委託（経営調査・計画策定支援業務委託）を行うことで、当初の期待した結果は出たのか。

決算認定とは

決算認定とは予算がどのように使われて、どのような成果を上げているのかを検討し、改善点や反省事項の把握に役立てるものです。ここでは、主な質疑を取り上げ、要約してお伝えします。

答

道の駅の将来像を検討するため、専門業者に顧客実態や観光との連携を調査委託した。その報告書は、今後の運営の土台となり、新しい管理者募集の条件、公平な評価基準策定に活用されている。



今後の動向が注目される
那智駅交流センター
「道の駅なち」

問

大部分が那智勝浦観光機構への補助金となっているのか。

答

入湯税5728万6000円のうち那智勝浦観光機構への補助金に4830万6000円（84%）充当している。

入湯税の用途は

問

那智勝浦観光機構の施策は、那智勝浦町観光協会の時と比べて、住民にとって分かりにくいのではないか。

答

皆様に周知できるように機会を、ぜひ作っていききたい。

問

町の借金返済額の推移はどうか。年々増えているのか。

答

令和5年度限りの新クリーンセンターにかかる返済が、据え置き期間無しで開始したことが、大きな要因。昨年度の財政シミュレーションでは、借金返済額のピークが、令和8年度の12億1284万円である。今後変更があるため、新しい財政シミュレーションを作成する。

借金返済額の推移は

問

人件費が大幅に増えた要因は。

答

昨年度の人事院勧告の改定による増加が主な要因。具体的な金額では、会計年度任用職員分の給料で約2700万円、期末勤勉手当で約1700万円の増加となっている。

討論

反対 吾妻議員

道の駅のコンサルタント委託料について、事前に「住民の話を聞く」と説明があったにも関わらず、それが実施されていない。

これを認めてしまうと、議会のチェック機能が働かなくなる恐れがある。

これは看過できない重い問題だと考え、反対する。

人件費増の要因は

○右の討論を経て、令和6年度一般会計決算は、賛成多数（7対3）で認定されました。

議案の採決状況一覧

令和7年第3回定例会で審議された議案は以下のとおりです
(○賛成 ×反対 /除斥 議長は採決に加わらない)

議 案	氏 名	引地 稔治	吾妻 正崇	城本 和男	加藤 康高	藤社 和美	西 太吉	曾根 和仁	東 信介	松本 和彦	津本 芳光	勝山 則子	議決結果 (賛成：反対)
令和6年度那智勝浦町一般会計歳入歳出決算認定		×	×	○	-	○	○	○	○	×	○	○	認定(7：3)
令和6年度那智勝浦町国民健康保険事業費特別会計歳入歳出決算認定 から 令和6年度那智勝浦町立温泉病院事業会計決算認定 まで		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	認定(全会一致)
那智勝浦町新庁舎整備方針検討委員会条例		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
督促手数料廃止に伴う関係条例の整備に関する条例		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
那智勝浦町クリーンセンター設置条例		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
那智勝浦町墓地条例の一部を改正する条例		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
勝浦漁港にぎわい市場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
那智勝浦町給水条例の一部を改正する条例		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
那智勝浦町下水道条例の一部を改正する条例		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
財産の処分について		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
令和7年度那智勝浦町一般会計補正予算(第5号)		×	×	○	-	○	○	○	×	×	○	○	可決(6：4)
令和7年度那智勝浦町国民健康保険事業費特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
令和7年度那智勝浦町介護保険事業費特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
令和7年度那智勝浦町勝浦地方卸売市場事業費特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
築地地区津波避難施設整備工事請負契約の変更について		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
財産の取得について		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
陳情書 (1) 那智勝浦町が表明した「ゼロカーボンシティ宣言」の推進に 関する件 (2) 那智勝浦町公共施設の短期LED化に関する件 (3) 地域 事業者有効活用による地域経済の発展に関する件		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	一部採択 (全会一致)
審査等請求書		/	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	議員倫理特別委員会へ付託 (全会一致)

○農業委員会委員の任命について ⇒ 杉浦 正文 氏(八尺鏡野) の任命に同意

ここを問いたい

9月定例会
一般質問

○津本 芳光 議員 (6ページ)

- ◇丹敷の湯は公共財
- ◇多様性を認める施策を

○城本 和男 議員 (7ページ)

- ◇7月30日の大津波警報
町の対応と避難は
- ◇市屋地区で太地町のポンプ場造成計画
がある 町長は聞いているか

○吾妻 正崇 議員 (8ページ)

- ◇人口減少対策
- ◇ニュータウン汚水処理施設

○曾根 和仁 議員 (9ページ)

- ◇道の駅「なち」 建物の利用方針の見直し
- ◇温泉は観光と住民サービスの必要経費
- ◇中村覚之助氏 念願の「殿堂入り」実現へ

○藤社 和美 議員 (10ページ)

- ◇危機的な在宅介護
- ◇図書、図書館について行政ができること
- ◇通学の暑さ対策を

○松本 和彦 議員 (11ページ)

- ◇子育て支援施策は無料で？
- ◇人件費比率が高い状況、どう捉えている？
- ◇子供達へ、夏休み等食事提供の実現可能性は？
- ◇新庁舎より、宇久井中学校長寿寿命化工事を優先すべきで
はないか

※一般質問に関する記事は 質問者本人が作成 しています。
※各ページ議員顔写真右下のQRコードを読み取ることで、各議員の一般質問動画を見ることができます。

◆一般質問とは◆ 議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針等について所信を聞き、報告
や説明を求め、疑問点を質す大事な議員活動の場です。

地域「コミュニティづくり」として 公営での「丹敷の湯」継続を

農林水産課長

公営で継続することは難しい



津本 芳光 議員

丹敷の湯は公共財

質問

丹敷の湯継続の陳情を受け、町民の代表として議会が議決したことを、重く受け止めているのか。

答弁（町長）

議決は大変重く受け止めている。ただし、今後大規模改修になる場合は、閉めざるを得ないと申し上げて予算計上している。

質問

一方的な閉鎖ではなく、まず修理し改めて出直すのが筋。陳情書を決議した意味がない。町政懇談会ではなく住

民説明会で意見を聞くべきでは。

答弁（農林水産課長）

道の駅に関心のなかった方々にも、状況を知っていただいた。

質問

人々の孤立・孤独が大きな社会問題に。「人と人のつながり」というコミュニティの視点から、丹敷の湯は公営で残せないか。

答弁（農林水産課長）

公共サービスと位置づけての継続は難しい。「人と人のつながり」は、社会福祉協議会がいっききサロンの活動を通じ地域コミュニティの一端を

担っている。

質問

サッカーファンの関係人口を増やすために、中村覚之助氏の記念館設立の検討は。

答弁（教育次長）

中村覚之助杯サッカー大会の開催時、体育文化

会館に特設ブースを設け広く周知したい。

多様性を認める施策を

質問

LGBTQの人たちには、カミングアウトしたくてもできない方もい



多様性の象徴である虹
多様性に関する施策が前進することを望む

る。事実婚の人たちが制度を利用しやすい支援は。

答弁（福祉課長）

パートナースhip・ファミリーシップ宣言をされる方には、手続きの際にプライバシーに十分配慮している。相談があれば、十分話を伺い、対応していく。

他に、病児保育の進捗状況についての質問および、第二子の保育料の無償化と国保税均等割の子ども分を半額にすること。子育て支援策は非課税世帯だけでなく、すべての世帯を対象にするよう要望しました。

今回の避難を検証し 地域防災計画等の見直しが必要では

総務課長

国のガイドラインに合わせて

検討していく

7月30日の大津波警報
町の対応と避難は

質問 「自主防災や区の

役割は？」と聞かれた。
避難時にはどうか。

答弁（総務課長）

自身の安全を確保した
上で呼びかけて避難を促
す。地域全体で助け合う
共助の中心的な役割を担
っていると考えている。

質問

消防で350人、
病院にも多数の方が避難
した。多くの問題点や課
題があったのでは。

答弁（総務課長）

長時間の避難となり暑
さ対策等、体調のすぐれ
ない方を案内した。真冬
や夜間など様々なことが
想定される。11月に中核
避難所で自主防災や住民
を交えた訓練を実施した
い。

意見

三連動や南海トラ
フ地震の時には想定を超
える人数が避難する。災
害時に多くの命に直結す
る消防や病院の機能が維
持できるのか、今後の課
題が見えてきた。

市屋地区で太地町の
ポンプ場造成計画がある
町長は聞いているか

質問

那智勝浦町内で計
画されている公共事業を
町が知らないのはどうか。
本町に対して太地町から
何の説明もないのか。

答弁（農林水産課長）

農地転用の届出から課
としては知っていた。

質問

工事の予定地は土
砂災害警戒区域にあり、
土砂が流出するとここに
堰き止められ周辺住宅へ
の被害の恐れがある。防
災マップで土砂災害警戒
区域であることを確認し

たか。

答弁（総務課長）

計画を聞いていないの
で確認していない。

質問

町長はどうか。

答弁（町長）

市屋地区の計画は一切
把握していない。



那智勝浦町市屋にある隣の水道施設
(土砂災害警戒区域に移転の計画がある)



城本 和男 議員

2050年、町の人口は

観光企画課主幹

6910人まで減少と予測

人口減少対策

質問 人口減少に歯止めをかけ、持続可能な社会を築くための具体的な対策は。

答弁（観光企画課主幹）

「まち・ひと・しごと総合戦略」に基づいて、情報発信、移住フェアへの参加及び移住希望者への案内などを行っている。また、子育て支援として、公園の整備、給食費の無償化及び医療費助成金の拡充を行っている。

質問 施策が一般的で心に刺さらないのでは。色

川地区でオープンビレッジという取り組みがあるが、知っているか。

答弁（観光企画課主幹）

チラシをいただき、実施されたということは知っている。

質問 推計によると、2050年、町内小学生の

人数が210名、1学年35名ぐらいになるが、小学校は何校が適切か。

答弁（教育次長）

国からは、1クラス20名程度が望ましいと示されている。

質問 2050年、生産

年齢人口は、現状の5707人から2566人と55%減少するが具体的な対策は。

答弁（観光企画課主幹）

人材確保における具体的な取り組みはないが、今後、検討していく。

提案

外国人労働者の住居支援、65歳以上の労働者が働きやすい環境づくりが必要。

ニータウン汚水処理施設

質問 現在、地区住民が

問題解決にむけて模索をしている。

中長期的な健全運営のためには町の協力が不可欠では。

答弁（水道課長）

地区から相談があれば伺い、可能なことは検討していく。



オープンビレッジとは、地域の住民宅で数日過ごしてもらう移住体験。このような主体的な取り組みを応援してみては？



吾妻 正崇 議員



丹敷の湯「当面の間臨時休業」と言い
半年以上も経つのは、背信行為では！

副町長

どうするか議会とも話し合ってきた
善処させていただきたいと思う

道の駅「なち」建物の
利用方針の見直し

質問

直売所を交流セン
ター内に集約する案に反
対する。出品者に意見を
聞いているか。

答弁（農林水産課長）

にぎわい創出の観点か
ら、売り場の集約は有効
と考えるが、指定管理者
から提案があれば、現状
のままの可能性もある。
出品者への聞き取りは検
討する。

質問

建物の活用法は指
定管理者に丸投げせず、
町が主体性を持ち方針を
示すべきでは。

答弁（農林水産課長）

しっかりと町の方針を
出し、選定委員にも意見
を聞いた上で、プロポー
ザル（企画競争入札）に
臨みたい。

温泉は 観光と住民
サービスの必要経費

質問

複数の事業者が、
指定管理料があれば丹敷
の湯を継続する意向であ

有効活用されていない交流センター内
観光機構さんにも意見を求めては？



私案は、温泉を再開し特色ある飲食店、中村覚
之助記念室、アウトドア企業と防災等の協定を
結び、商品の委託販売

る。まずは応急修繕を行
って施設を再開してはい
かがか。

また、指定管理料の支
払いを拒む理由は。

答弁（農林水産課長）

大規模修繕が必要とな
った時点で一旦休業の方
針は変わらない。専門業
者に委託した経営調査報
告書では、丹敷の湯を営
業した場合でも数年後
には黒字に転換できると想
定。

答弁（副町長）

大規模修繕して再開す
る場合、最低でも5年10
年やってほしい。指定管
理料を当てにしない運営
を期待する。

中村覚之助氏 念願の
「殿堂入り」実現へ

質問

中村覚之助氏を紹介
するコーナーの充実に
図るとともに、日本サツ
カー殿堂入りの実現に向
け、町長がトップダウン
で行動を。

答弁（町長）

以前から、時間があれ
ば日本サッカー協会を訪
れ、「日本サッカー」を応
援する自治体連盟」にも
加入して、会長に申し上
げている。引き続き殿堂
入りを進めていきたい。



曽根 和仁 議員

高齢者が当町で

暮らし続けるための施策は

町長

いつまでも元気で

いてもらえるような制度に取り組む

危機的な在宅介護

質問 当町の高齢化率が44%を超えた。在宅介護の現状は。

答弁（福祉課長）

訪問介護の対象者は430人、ヘルパーは104人で高齢化も進んでいる。

質問 介護を必要とする期間は4年以上。今でも人材が不足している。増え続ける対象者に対応できるか。

答弁（福祉課長）

介護職員初任者研修の資格を取るための補助はしているが今年度は1名の利用。今年、認知症対

応型施設で9床増やし、在宅介護に寄与している。

質問 介護が受けづらくなり、危機的な状況である。外国人材の登用や有償ボランティアのシステム作りなど今からできることをお願いしたい。運動、栄養、社会参加が元

気長寿の3大要素であり、高齢者に何が必要か。

答弁（町長）

多世代が集うことのできる体育文化会館の整備や高齢者が運動及び社会参加ができる環境づくり、色々なものに興味を持ち、いつも刺激を感じるような生活をする必要がある。

図書、図書館について行政ができること

質問 各種イベント開催時に本の読み聞かせを取り入れていただきたい。

また、不用図書を病院や役場に置くなど、本との出会いの場を増やしては。

答弁（教育次長）

現在、図書館で読み聞かせを行っている。各種イベントに出向き、図書館への誘導に努めたい。不用図書は広げる予定はない。

質問 ゴミとして出る図書をリサイクルだけではなくリユースとして町内循環できないか。

現在、図書館で読み聞かせを行っている。各種イベントに出向き、図書館への誘導に努めたい。不用図書は広げる予定はない。

答弁（住民課長）

新クリーンセンターでは本のリユースも考えていく。



体育文化会館は人が集まる場所、2階の踊り場などフリースペースを増やしてほしい

質問 全国で電子図書館が普及している。当町は考えていないのか。

全国で電子図書館が普及している。当町は考えていないのか。

答弁（教育次長）

導入後の費用等課題も多く、考えていない。

通学の暑さ対策を

質問 まずは暑くなる夏の対策は。

答弁（教育次長）

暑さ対策グッズの使用を推奨した。

質問 推奨だけでなく具体的な取り組みは考えないのか。

答弁（教育次長）

校長会で学校独自の取り組みを確認する。



藤社 和美 議員



『いども誰でも通園制度』 利用料は、無料化での実施を!!

いども未来課長

料金を徴収している他の事業もあるんで、今後考えていく。

子育て支援施策は無料で?

意見 新たに実施する子育て支援制度は制度設計段階から無償にしていたきたい。

人件費比率が高い状況、どう捉えている?

質問 類似団体である串本町の人件費比率は25.9%、対して当町は30.1%、この状況をどう捉えているのか。

答弁 (総務課長)

消防を単独で維持運営しており、消防職員の人件費がある。また、小中

学校の数が多く、会計年度任用職員や支援員が他団体に比べて多いことが要因。

質問 財政が厳しいとのことだが、委員会でも町長の給与アップの話があった。

答弁 (議会事務局長)

報酬審議会を設置するという話がある。

意見 町長・副町長・教育長の給与で年間2,748万円が支払われている。よく考えて行動を。

子供達へ、夏休み等食事提供の実現可能性は?

質問 町長は、夏休み等の食事提供を実施する気はあるか。

答弁 (町長)

答弁なし。

答弁 (教育次長)

検討中だが、現段階で課題が多く、進んでいない。

要望 私には、やる気が感じられない。

しかし夏休み等に、食

事が取れない子供がいるのは現実的に分かっているはず。子供達にとって、食事は非常に重要なこと。もっと子育て支援を積極的に行って欲しい。

新庁舎より、宇久井中学校長寿命化工事を優先すべきではないか

意見 当町の課題解決を目的とした、国の職員(地方創生伴走支援制度を活用)には、着工が遅れている宇久井中学校の長寿命化事業が未実施とならないよう、早期実現に取り組んで貰うべき。

【その他の質問】

●防災・減災

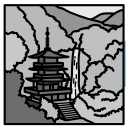
●公民連携推進機構・補助金事業

●低所得者支援、子育て支援



松本 和彦 議員





委員会報告



ローカルPFIに関する 陳情を審査

総務経済
常任委員会

那智勝浦町の財政 見通し

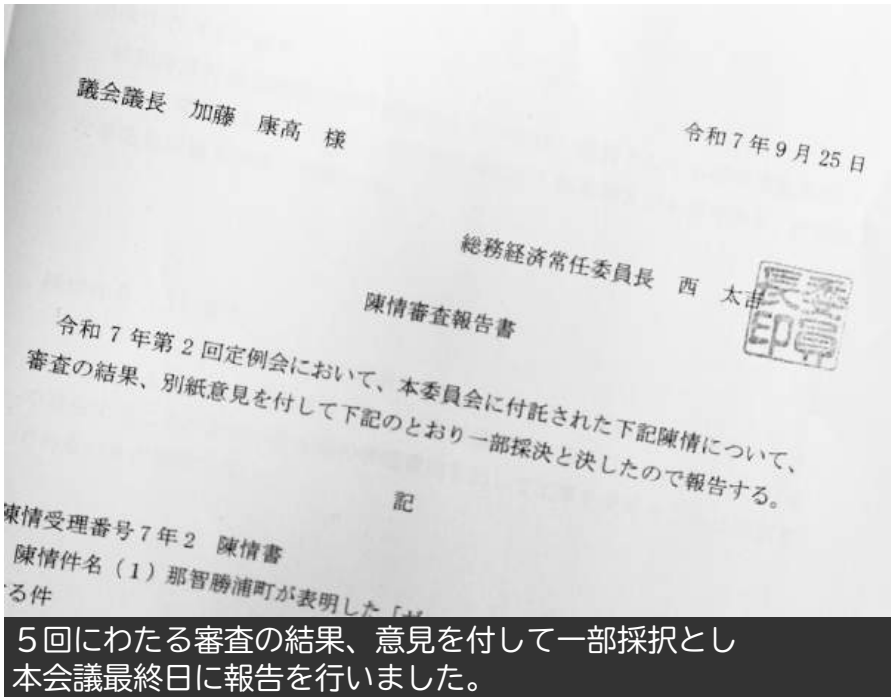
当局から令和16年度までの町財政見通しについて報告がありました。

報告の概要は、「町税の増収が見込めないなか、物価高や賃上げによる物件費や人件費の増加に加え、大規模事業にかかる町債の償還金の増加も見込まれる。また、地方交付税の交付額は、経済の動向や行政需要の増減により変動する。将来的な財政収支が厳しい状況にあることを認識し、事業規模の見直しや事業実施時期などを十分に精査し、補助金や起債を有利に活用し、効果的、効率的な財政運営を進めていく。」

本庁舎整備等のために計画的に積立てを実施して

きた。基金活用事業の実施により基金残高は減少するが、計画的な積立ての成果が出ている。今後、事業規模等を精査し、慎重に事業を進めていく。」とのことでした。

報告を受けた後、各委員から将来の見通しにつ



5回にわたる審査の結果、意見を付して一部採択とし
本会議最終日に報告を行いました。

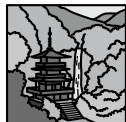
陳情は一部採択に決定

令和7年第2回定例会において委員会に付託された「陳情書（1）那智勝浦町が表明した「ゼロカーボンシティ宣言」の推進に関する件、（2）那智勝浦町公共施設の短期LED化に関する件及び（3）地域事業者有効活用による地域経済の発展に関する件」について5回にわたり委員会を開催しました。

審査の結果、意見を付して一部採択とすることに決定し、本会議最終日に報告を行いました。
審査内容は、（1）に

ついては、願意が妥当であり採択。（2）については、那智勝浦町公共施設の照明設備のLED化は省エネ施策の一環として賛成である。ただし、学校等現場に応じた取替えが必要であり、計画的な事業を実施すべきとして不採択。（3）については、これまでも那智勝浦町内の事業者が公共施設の照明設備の工事を受けてきたことからLED化の工事を受注することは重要である。しかしながら、これまで発生することのなかった多額の管理費用を出して工事を進めることには慎重であるべきとして不採択としました。

なお、この陳情は、本会議においても全会一致で一部採択することに決定しました。



委員会報告



様々なプログラムを通じてフレイル予防を目指す(画像は一部加工しています)

参加者の声

- ◎杖なしで歩けるようになった。
- ◎1人でバスに乗れるようになり、お墓参りに行くことができた。
- ◎自宅での運動とウォーキングが習慣化した。
- ◎半年ぶりに自転車に乗れるようになった。

フレイル予防のため、要支援状態の方を対象に、要介護状態にならないための取り組みの第1クールが行われ、結果が報告されました。

短期集中予防サービス第2クール始まる

3か月間、週1回のペースで参加した6名全員が、以前より運動、栄養、舌圧が全て改善されました。第2クールでも参加者の改善維持を期待します。

町民の満足度が
高い町を目指して

教育厚生
常任委員会

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
就労要件あり	保育所、認定こども園等(2・3号) ※0歳~小学校就学前まで					
就労要件なし	☆こども誰でも通園制度 ※0歳6か月~満3歳未満		幼稚園、認定こども園(1号) ※満3歳から小学校就学前まで			

0歳6ヶ月から満3歳未満までの子どもが対象となる

令和8年度より保育園等に通っていないお子さんを対象に、保護者の方の就労要件や理由を問わず、月に一定時間まで保育園等を利用できる新たな制度が実施予定です。

こども誰でも通園制度

土曜保育を1か所に集約検討

現在4か所で実施されている土曜保育について、多様化する保護者の働き方への対応や、職員配置

の効率化を図ることから、井関保育所1か所で実施することとし、現在、最大午後1時までの土曜保育の時間を延長することが検討されています。



土曜保育が集約される予定の井関保育所。保育時間の延長も検討されている。

耳で発見、 色川住民の暮らしと人生

色川に暮らす若者が自主的に始めた音声メディア
『色川山里ラジオ』好評配信中！

スマホで
聴ける！



毎週月曜日、
Podcast
Spotify
Youtube で
配信中！



Podcast



Spotify



Youtube

坂足区に住む後呂光さんをゲストに迎えて。向かって左から
後呂さん、MC の千葉智史さんと徳森和寛さん

ON AIR

色川住民をゲストに、
これまでの人生、いまの
暮らしや今後の展望を聞
く音声メディアが「色川
山里ラジオ」です。
地域外の方も聞くこと
ができるラジオで、色川
に親近感やつながり感を
持つて欲しい。そして移
住のきっかけになれば、
と色川に住んで4年にな
る徳森さんが企画。20
24年7月から配信をス
タートしました。出演住
民は30名にのぼります。
同じ地域に暮らしてい
てもこれまでの人生をじ
つくりと聞く機会は少な
いもの。色川住民同士の
相互理解を深めることに
もつながっているようデ
す。これからも更新は続
きます。
ぜひ一度、聴いてみて
ください。
編集・写真提供…
らくだ舎編集室

表紙の写真から

写真は、色川山里ラジオの収録光景です。
皆さんの笑顔が印象的ですが、毎回ゲスト
として色川住民を迎え、楽しくお話を伺っ
ているそうです。

地域のつながりが弱くなってきた昨今
ですが、この取り組みは、隣人を知るきっかけ
となる極めて素晴らしい企画だと感じました。

(吾妻 正崇)

編集後記

令和6年度の決算認定について今議会で審
議しました。

新クリーンセンター、築地避難タワーなど
大規模事業が施工され、事業承認をした私達
も身が引き締まる思いです

これからも私たちは「議会だより」を通じ
て、議会活動を皆さまに伝えてまいります。

(藤社 和美)

議会広報編集委員会

発行責任者

議長	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
加藤 康高	勝山 則子	松本 和彦	西 太吉	引地 稔治	吾妻 正崇	藤社 和美